

ゆゆぶーペパクラ組立説明書

【はじめに】

作り方が少しむずかしいので、適当に作ると仕上がりが残念な結果になります。じょうずに作るためにはいくつか気をつける事があります。

まず、型紙は少し厚みのあるケント紙などに印刷し、カッターなどで正確にカットしてください。接着には木工ボンドがおすすめです。あまりたくさん付けると、はみ出して見苦しくなります。すき間が空いてしまったら、紙の切れ端やつまようじなどでボンドを付けましょう。説明書に従って端からできるだけ隙間なく組み立てていきましょう。カット面は紙の白色が目立ちますので、気になる方は黒または同色系の薄い色のサインペンなどで色を塗りましょう。インクで手が汚れてペパクラの色が移ってしまうので、お手ふきなどを用意してください。

- 1 頭を組み立てます。
耳、鼻を差し込む切れ込みも忘れずに切っておきます。
曲面が多いので、丸い棒などで図のように丸みをつけておくと組み立てやすくなります。



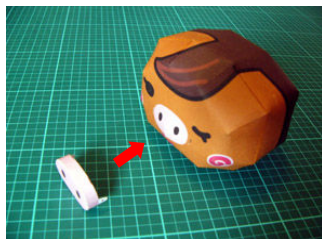
- 2 のりしろ部分を接着してゆきます。
接着部分にすき間がある場合は、この段階で直しておきます。



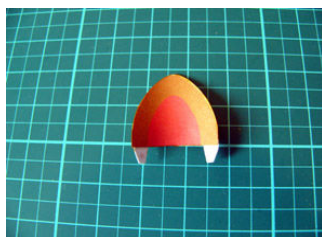
- 3 鼻を組み立てます。
図のようにふちを丸く組み立て、それに沿ってふたをするように接着します。
ふちの継ぎ目がない方が上です。



- 4 鼻の差し込み口にに合わせて差し込み、裏側で折り曲げて接着します。
差し込み口が小さいときは、カッターなどで調整します。
押さえすぎて、鼻がくぼまないように注意しましょう。



- 5 耳を組み立てます。
耳の内側と外側をはり合わせ、赤丸の裏にボンドをつけます。少し丸みをつけます。



- 6 耳を頭に差し込み、裏で接着します。



- 7 タオルを図のように折り、接着します。
少し厚みを出したいときは、内側に同じ大きさの紙を2~3枚はさみ込むといいでしょう。



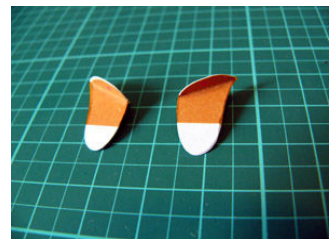
- 8 二つ折りにします。
頭の形に合わせて、手前にも少し丸みを付けます。



- 9 図を参考にして、タオルを頭にはり付けます。



- 10 手をはり合わせて図のように組み立てます。



- 11 体をはり合わせる前に、手やしっぽの差し込み口も切れこみを入れておきましょう。
手を内側から差し込み、図のように接着します。
両手とも上向きです。



ゆゆぶーペパクラ組立説明書

12

頭と体を接着します。体は、前後をまちがえないように注意しましょう。



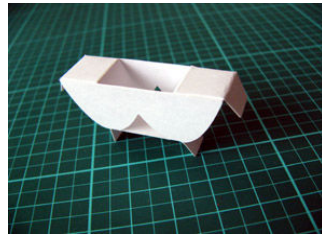
18

しっぽの根元にボンドを付け、しっぽの差し込み位置に合わせて図のように接着します。



13

足を図のように組み立てます。上面のくぼみは、全体の形がくずれないようにするものです。適当に内側に折ってください。



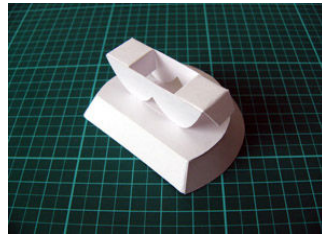
19

かみを図の位置に差し込みながら接着します。



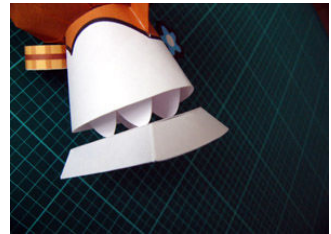
14

台を図のように組み立て、台の切れ目に足を差し込み、裏で接着します。台は、平たい面が前です。台には会社名やロゴ、作者名など、好きなものを貼り付けてください。



20

こしりしろ部分に多めにボンドを付け、体にかぶせるようにして接着します。図のように足が少し見えるくらいの位置で接着してください。このときに台と体の位置や傾きを調整してください。



15

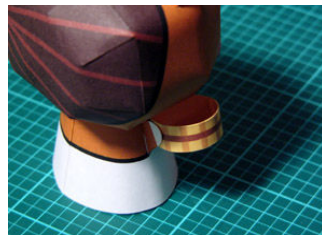
おけを作ります。おけは、図のように折りますが、ボンドはのりしろの部分だけ付けてのりしろが隠れるように差し込み、接着してください。



ネームをつけて完成です！

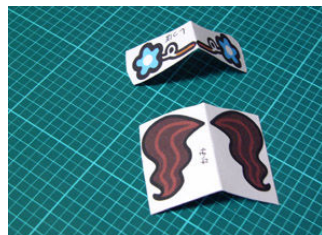
16

外側におけの底を付け、そのあと内側にも付けます。内側は徐々にツメでふちを押してはめこみます。おけは図のような位置で継ぎ目部分が隠れるように手に接着します。



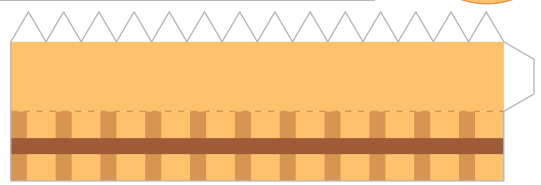
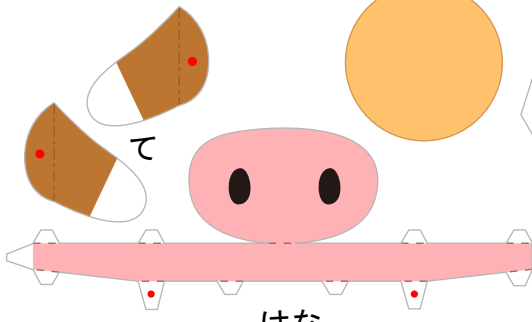
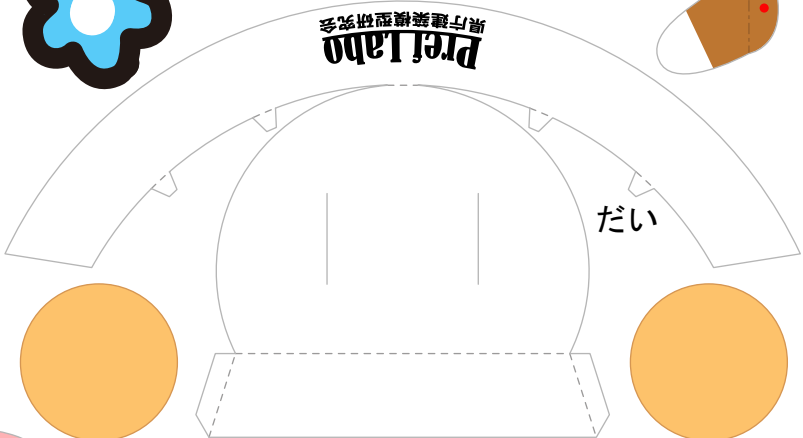
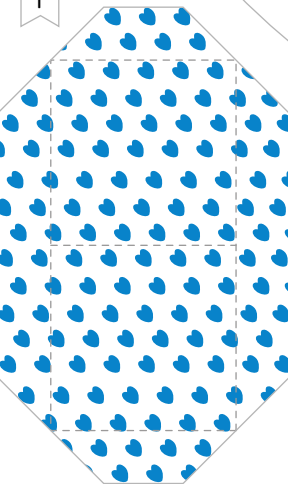
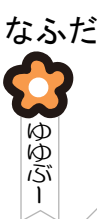
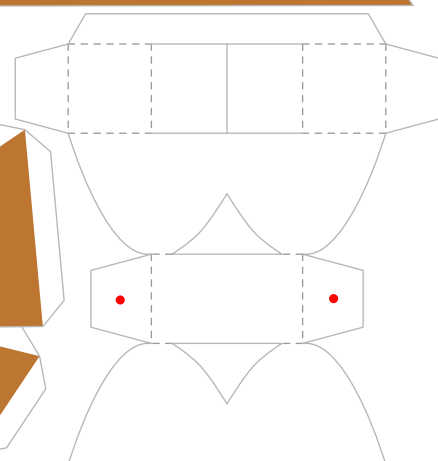
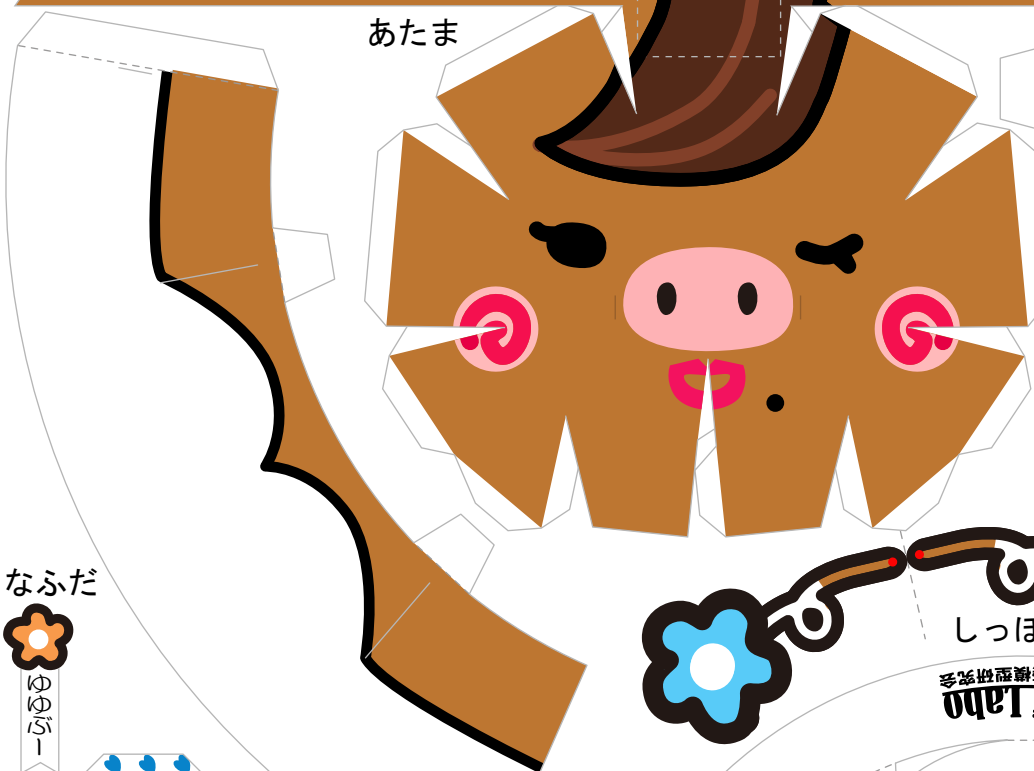
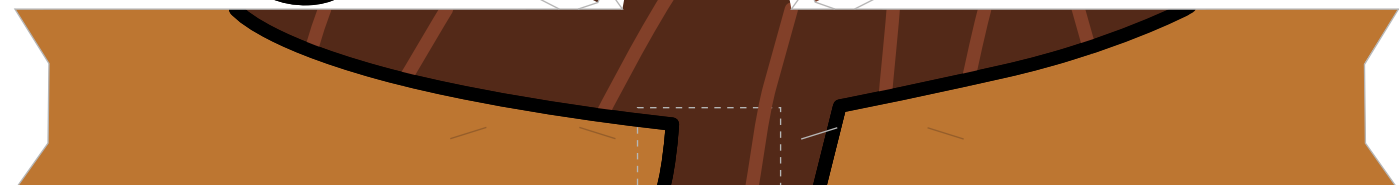
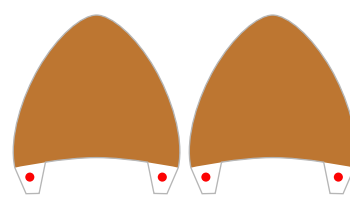
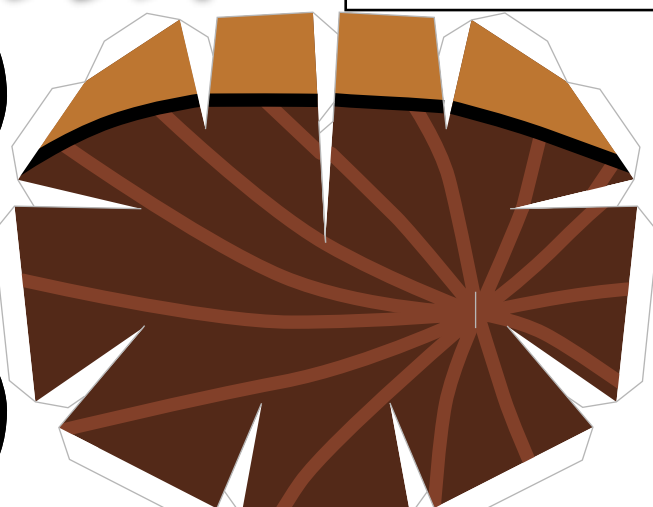
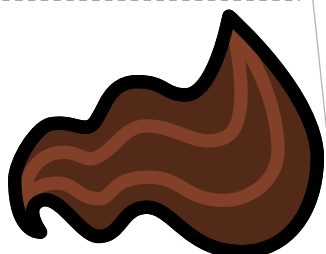
17

しっぽとかみは、点線で二つ折りにし、裏にボンドを付けてはり合わせ、乾いたら切り抜きます。



ぐりぶーファミリー ペーパークラフト

- ・接着は木工ボンドがおすすめです
- ・実線(—)は、はさみで切る
- ・破線(----)は、山折り
- ・一点鎖線(- - -)は、谷折り
- ・赤丸(●)は、差し込み



PreLabo
流行建築模型研究会